

取引先 各位

2021年3月19日  
N J T銅管株式会社

### J I S H 3 3 0 0 相当表示品に関して

平素は格別のご高配を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

この度は、多大なるご迷惑及びご心配をお掛けすることとなり、深くお詫び申し上げます。

2021年3月18日に弊社が取得しておりましたJ I S 認証（J I S H 3 3 0 0 銅及び銅合金継目無し管）の一時停止の通知を受けたことにより、該当製品についてJ I S マークを表示して出荷することが出来なくなりました。性能的にはJ I S 規格を満たす製品を出荷することは可能なため、納入させて頂く製品は、J I S 規格に於いて必要とされる全ての検査を実施し、J I S 規格に定められた仕様を満たしていることが確認された製品となります。このことを示すため、当該製品の外装ラベル・内装ラベル・材料検査成績表には「ソウトウ」と表示しております。

J I S 相当表示品は品質的にはJ I S 規格に準拠しておりますため、J I S 相当表示品によるお取引の継続をお願い致したく、何卒、宜しくお願い申し上げます。

尚、この度のJ I S 認証の一時停止は、弊社に於いて製品の検査結果の改竄が判明し、弊社のJ I S マーク表示製品に関する品質管理体制が不十分であるとの判断がなされたことによります。

そのため、弊社では再発防止につきましては、今後、次のような措置を進めて参ります。

- (1) 試験結果の入力作業における手動介入を防ぐため、試験装置のオンライン化による試験結果の自動読み取り化を早急に進めて参ります。(目標完了期限2021年4月30日)
- (2) お客様と取り交わした仕様書に於いて、弊社の工程能力を大幅に超えている製品につきましては、お客様との協議の上、適正な仕様範囲への見直しを進めさせていただきます。
- (3) 第三者委員会の調査結果並びに指導に基づき、弊社内において本件関与した者に対し相応の処分、並びに従業員に対するコンプライアンス教育等モラル向上の再発防止策を実行致します。

改めまして、心より深くお詫び申し上げます。

以上